

—今こそ未来構想力と実践力を—



J F A スポーツマネジャーズカレッジ

サテライト講座 in 愛知

2019 年度
愛知県 SMC サテライト講座

受講生大募集！

申込締切：

前期：9月5日(木)～9月24日(火)

後期：9月25日(水)～10月11日(金)

—「目標」や「想い」を実現するための「考え方を学ぶ場」です—

誰もが、いつでもスポーツを身近に心から楽しみ、生活を豊かにするスポーツ組織やスポーツクラブをつくる。そこには、魅力ある組織やクラブをデザインできる優れたマネジャーが必要です。

ビジョンを描き、戦略や行動計画を立てる。そして評価・反省をして、次につなげる。この講座では、楽しみながら、他の人と意見交換しながら、その方法を身につけていきます。

スポーツ競技団体運営者やスポーツクラブ運営者だけでなく、スポーツ指導者や教員、企業で働く人達にもきっと役に立ちます。

◎どなたでも受講ができます

年齢も立場も関係ありません。高校生から60歳以上のシニアの方、町のスポーツクラブのコーチや運営者からJリーグ等のプロコーチや運営者、スポーツ競技団体を運営する方、総合スポーツクラブ運営者、教員や企業で働く人まで、幅広い人たちが受講しています。

◎受講生の声

- ・様々な方との会話は今の自分には、大変面白くためになった。またおぼろげにイメージしたものを具体化していくことによって少し今後が見えるような気がしました。行動あるのみ！このことを再確認しました。
- ・最初は、私なんかが受けてもいいのかなと思いましたが、「あっという間に時間が過ぎて楽しい時間だよ。」と、昨年の受講生に聞き、受講を決意しました。内容もよかったです。多くの人と話ができ、有意義な時間を過ごすことができ本当に夢が実現できると思いました。

— JAPAN Football Association スポーツマネジメントの強化—

JFA Sports Managers College は、自立した魅力あるスポーツ組織づくりを推進し、スポーツ文化の創造、人々の心身の健全な発達と社会の発展に貢献できる人材を養成することを目的とした人材育成事業です

協賛 明治安田生命保険相互会社





JFA Sports Managers College

2019 年度 SMC サテライト講座 実施（募集）要項

主催

公益財団法人愛知県サッカー協会／公益財団法人日本サッカー協会

受講対象

スポーツ組織の運営に携わる方 / その他、スポーツ選手や指導者など
※ サッカー関係者以外でも受講できます。昨年までも受講していただいています。

受講料

20,000 円

身に付く力

自立した魅力あるスポーツ組織づくりに必要な明確なビジョンを描く力
スポーツ組織の運営に必要なマネジメントの基本的な力

修了要件

下記全てのセッションを受講し、Web アンケートに回答すること **（セッション1、2の受講は必須）**

※ 欠席の場合、当該セッションのみ再受講して頂きます。受講料の返金は致しませんが、再受講は無料とします。
※ Web アンケートにはスマートフォン、PC 等の機器より回答をいただくこととなります。お持ちでない場合は紙への記入によって対応いたします

応募方法

2019 年 10 月 11 日（金）までに、次頁の「受講申込書」に必要事項を記入し、下記まで FAX にて提出して下さい。尚、募集を下記の通り、前期・後期と分けさせていただきます。

* 募集締切 ■ 前期：9 月 5 日（木）～9 月 24 日（火） ※9 月 24 日までの応募の方で選考の上、受講決定
■ 後期：9 月 25 日（水）～10 月 11 日（金） ※10 月 11 日までの応募の方で選考の上、受講決定
* 受講決定通知は、事務局より郵送させていただきます。

（送付先） 0 5 2 - 8 4 6 - 2 3 8 3 （愛知県サッカー協会事務局）

講座

計 6 つのセッション（各 3 時間） / Instructor は JFA から派遣

Session	Title	日時	場所
	開講式	11 月 2 日（土） 10:00～	愛知県サッカー協会会議室
セッション 1	ビジョン	11 月 2 日（土） 10:15～	同上
セッション 2	環境分析	11 月 2 日（土） 14:30～	同上
セッション 3	コミュニティデザイン	11 月 3 日（日） 10:00～	同上
セッション 4	SWOT	11 月 3 日（日） 14:15～	同上
セッション 5	行動計画	11 月 4 日（月・祝） 10:00～	同上
セッション 6	目標管理	11 月 4 日（月・祝） 14:15～	同上
	閉講式	11 月 4 日（月・祝） 17:15～	同上

※ 愛知県サッカー協会事務局（住所）〒467-0066 名古屋市瑞穂区洲山町 2-21 啓徳名古屋南ビル 5 階
（名古屋市営地下鉄／名城線 or 桜通線「新瑞橋駅」徒歩 2 分）

※ 懇親会を 11 月 2 日（土）18 時から会場近くで開催いたします。（参加者は希望者のみ）

◆ 修了要件と補講について

SMC サテライト講座は、全てのセッションへの受講及び各セッションのアンケートへの回答をもって修了とします。（セッション1、2の受講は必須）。

欠席したセッションは、2019 年度中に他都道府県で開催するサテライト講座の対象セッションを補講して下さい。なお、補講の際の受講料は、初めて受講した都道府県にて 6 セッション分全額を頂きますので、不要とします。

< 本件に関するお問合せ先 >

公益財団法人愛知県サッカー協会（担当者名）徳田・内田 TEL:052-846-2320 FAX:052-846-2383

◆ 講座概要

Session 1 ビジョン



どのような組織にとっても、明確な将来のビジョンを持つことは非常に重要なことです。将来のビジョンがあるからこそ、現状の改善があります。そして、将来のビジョンに向かっていくプロセスこそ、マネジメントそのものです。自分たちスポーツ組織が、将来、どのようにありたいのか。この講座では、そういったことを、皆さん一人ひとりに考えて頂きます。自身で明確な将来のビジョンを持つことが、自立したマネジャーとしての第一歩です。将来のビジョンがあるからこそ、今後、なすべきことが見えてきます。そして、ビジョンを実現するために、今足りないものは、自身で創り上げていくのです。それが、自立したマネジャーの仕事です。

Session 2 環境分析



スポーツをより身近にすることで、人々が幸せになれる環境を作り上げる。JFAにはこのような思いがあり、皆様にこのSMCでマネジメントを学んで頂きたいと考えています。この講座では、自身の思いとは別に、今日のスポーツをとりまく社会を様々な観点から考えて頂きます。今、自分たちをとりまく社会が必要としていること、そうしたことを的確に捉えることで、組織のマネジャーとして、今後なすべきことがきっと見えてきます。人々が幸せになれる環境を作り上げたい。ですから私たちは人々を知る必要があります。こうして外部環境を分析し、改めて、先に描いたビジョンを再考します。

Session 3 コミュニティデザイン



地域に根差したクラブづくり—— 全ての指導者、マネジャーが追い求めるスポーツクラブの理想像。人々の結びつきを創造するということは、他者との関係が希薄化している現代において、クラブに求められる大きな要素の一つと言えるでしょう。しかしながら、一言に「人と人をつなぐ」と言っても、もはや「立派なハコモノがある」だけでは人は集まりません。地域の人々のつながりを創造するために必要なものは何か。本講座では、地域のクラブやスポーツ団体が活躍されている皆さまとともに、「人と人がつながる仕組みづくり」について、チームビルディングのプロセス等を通じて、コミュニティを「デザインする」ことについて、考えたいと思います。

Session 4 SWOT



この講座では、SWOTという枠組みを通じて、自身（自分の組織）を分析します。SWOTのSは自身にとっての「強み」を示し、Wは「弱み」、Oは「機会」、Tは「脅威」を表します。この4つの観点から分析を行うことで、自分自身のおかれた環境が見えてきます。それにより、きっと先に描いた将来のビジョンも違うものになるはずですが。将来のビジョンを描く際、もちろん自分の思いも重要ですが、自分の客観的な分析も不可欠です。ビジョンは仲間と共に具現して行きたいものです。独り善がりなビジョンでは、きっと具現は難しいでしょう。客観的な自社分析に基づく、その延長としてのビジョンであることが望まれるわけです。

Session 5 行動計画



これまでの講座で、はじめに描いたビジョンを様々な観点から見直してきました。この講座では、先に描いた将来のビジョンを具現するプロセスをより鮮明な形にして頂くために、今の自分が「やりたいこと（Will）」、「できること（Can）」、「求められていること（Need）」という観点から考えて頂きます。私たちは限られた資源の中で生きます。例えば、サッカーをしたければ仲間やボールやグラウンドが必要ですが、それらは常に無限にあるものではありません。自身に与えられた資源を有効に活用し、さらには自身が持つ資源を、自らの行動により増やしていくことが求められるのです。

Session 6 目標管理



この講座では、これまで描いてきたビジョンの具現に向けて、皆さんがそこに到る道、アクションプランを考えます。漠然と描いた将来のビジョンも、このように年次ごとのアクションプランに落とし込むことで、より鮮明になります。今からやらなくてはならないこと、数年後には、こうなっていて、その時にこうするなど。ここで描いたアクションプランは、マネジャーとしての有効な目標管理ツールになります。同時にそれは、将来に向けた道（プロセス）のイメージであり、時間軸を伴ったより鮮明なビジョンそのものです。ビジョンの具現、後はあなた自身の取り組み次第です。自立したマネジャーとして、組織を率い、掲げたビジョンを具現して下さい。